



創立70周年記念事業の経過報告について

校長 井之上 良一

早いもので令和2年度の教育活動も残すところ、ひと月余りとなりました。2週間後には公立高校の一般入試が控えており、その翌週には卒業式が挙行されることとなります。

卒業式は、本来であれば来賓や地域の皆様方にも御臨席を賜り、巣立ちゆく3年生を盛大に祝っていただく一大行事であります。しかしながら、「新型コロナ」感染予防のために、今回も卒業生とその保護者、職員及び市教委からの来賓とPTA会長のみの出席で実施することになりました。現下の状況に鑑み、御理解と御協力をよろしくお願い申し上げます。

さて、この土橋の地に、伊集院中学校土橋教場が創設されたのは昭和22年のことでした。教場創設を学校の創立とみなせば、本年度は創立73周年を迎えることとなります。

人でいえば「古希」に当たる70年の節目のお祝いがこれまでなされていなかったことから、本年度、周年事業を実施していることについては以前お知らせしたとおりです。

しかしこれまで、本事業の内容や経過等について十分にお伝えすることができておりませんでした。そこで今回は、今後のことも含めた事業経過について報告をさせていただきたいと存じます。

「70周年記念事業実行委員会」に先立ち、「70周年記念事業検討委員会」を開催したのは昨年2月14日のことでした。当検討委員会においては、まず最初に記念事業の実施に対する基本的な考え方や進め方を確認し、その後、事業内容等について意見交換を行いました。記念事業の目的と実施の方向性は以下に示したとおりです。今回は50年を節目とする周年ではないことを踏まえて、生徒たちが学ぶ環境の整備・充実に力点を置くこととしました。つまり、地域や学校にある教育資源を生かした魅力ある教育活動を拡充することによって、学校の活性化をめざすという方向性を持たせることにしたわけです。

記念事業の目的

土橋中学校創立70周年記念事業は、土橋中学校が創立されて70周年という節目を記念して、これまでの土橋中の歴史を振り返り、感謝するとともに、新たな歩みへの機運の醸成及び取組の推進を図ることを目的として実施する。

記念事業実施の方向性

- 半世紀を節目とした周年ではなく、10年区切りの周年であるため、記念式典や祝賀会等は計画しない。
- 学校の教育活動の充実に資する活動や事業を実施するものとする。



年度が改まり、「70周年記念事業実行委員会」を2回にわたって開催しました。当実行委員会の開催期日や委員構成、会議の内容等については次に示したとおりです。

【70周年記念事業実行委員会の構成】

土橋中同窓会長、土橋地区公民館長、各自治会長（4人）、土橋中PTA会長、土橋中PTA副会長（2人）、土橋中学校長、土橋中教頭



70周年記念事業記念品として制作するファイルは、当初1冊500円（原価240円）で販売し、益金を記念事業の経費に充てることにしていました。ところが、望外なことに各自治会からそれぞれ支援金3万円を拠出していただくことになりました。そのおかげで、御承知のとおり校区内の各世帯に1冊ずつ無償で配布することができました。（現在、記念ファイルは購入を希望される方のために1冊300円で引き続き販売しております。）

なお、今回、校旗の新調とスロープの設置につきましては、大きな経費を要することが見込まれるとともに他の事業との兼ね合いもあり、他日を期すことになりました。こうした状況の中、同窓会の有志の皆様方が、別途寄附を募るなど、校旗の新調に向けた努力を継続していただいていることは大変有り難いことだと思っております。

第1回実行委員会 (7/22)	第2回実行委員会 (10/28)
1 校内整備事業 (1) 校内林（ふれあいの杜）の整備 (2) スロープの設置（体育館前） (3) 校舎外壁塗装 (4) 学校案内看板等の書きかえ	1 補正予算案の審議 (各自治会からの支援金を繰り入れたため) 2 委員から提案のあった校旗の新調について (今回は見送り) 3 スロープ設置について (今回は見送り)
2 文化祭における事業 写真展「土橋中の歩み」	4 校内林（ふれあいの杜）整備事業について (「学校環境緑化モデル事業」への申請について説明)
3 英語検定等奨励助成金制度の創設	
4 70周年記念ファイルの制作・配布	
5 予算案の審議	

【予算の収支概要】

- 収入 646,000円（PTA・同窓会・各自治会からの支援金等）
- 支出 646,000円（諸事業の実施に伴う経費）



記念事業で整備された施設・設備や制作された記念ファイル(校舎外壁塗装は下段部分のみ完了)

本事業の推進に当たりましては、PTAや同窓会、各自治会の皆様方の経費補助等の御支援に負うところが大きく、また、「英語検定等奨励助成金制度」（英語検定等を受検する生徒に検定料の半額を助成する制度）の趣旨に賛同した方々から別途寄附をいただくなど、特段の御支援を賜りましたことに深甚の感謝をしています。

今回の事業で最も規模の大きなものは、「ふれあいの杜」の整備事業です。目的は、校内林を整備して、散策道やセンターテーブルを設置するなど、郷土の自然や歴史、文化などを学ぶ場として、また地域の方々との交流の場として活用を進めることです。この事業の推進は、現在申請中の「学校環境緑化モデル事業」の採否結果によるところが大きいですので次年度まで継続することとなります。今後とも事業の完遂に向けて取組を進めてまいりたいと存じますので、引き続き保護者や地域の皆様方の御支援や御協力をよろしくお願い申し上げます。

理科研究授業 2/9

立神教諭が、2年生で理科の研究授業を行いました。

単元は「電流と磁界」です。事前にアンケートを実施・分析して、実験結果から自分の考えを相手に説明し、お互いの意見を交流し合うなど科学的思考力を高めることを意図した学習活動を計画しました。

実際の授業は、導線に電流を通したときの磁界の様子を確認し、その事を用いて磁界の中でコイルに電流を通したときにどのような変化が起きるか、予想、実験、考察するという流れで展開しました。

子どもたちは、実験の回路もスムーズに接続し、実験の予想もそれぞれ立て、なぜそう考えたかもしっかり述べてできていました。実験では「おお！」という驚きの声。なぜそうなるのかも一生懸命に考え、発表するなど対話的に学びを深める授業となりました。



学年末PTA 2/13

学年末PTAを開催し、多くの保護者の皆さまに出席をいただきました。御多用の中、本当にありがとうございました。今回は、家庭教育学級閉講式で、日置市役所健康保険課の野口亜香里さんを講師にお招きし、食育の学習を行いました。家庭での食育について、何ができるかという視点でお話いただきました。家庭で実践できる7つのことや、日置市のアンケートから朝食を食べない中学生が増えていることなど具体的な数字で示していただいたお話が印象に残りました。将来にもつながるといふ「食」の大切さについて認識を新たにしました。

中学校入学説明会 2/10

土橋小学校の6年生を連れて、入学説明会を実施しました。本校の1年生が、国語科の授業で作成したガイドブックをもとに、中学校生活と小学校生活との違いをプレゼンテーションを工夫して分かりやすく説明してくれました。小学生からも積極的に質問が出されるなど充実した説明会になりました。皆さんの入学を心から楽しみにしています。



おめでとうございます。

2月16日の全校朝会で、先月お知らせした「令和2年度鹿児島地域植樹祭テーマ入賞」の表彰伝達と、第3回英語検定の合格者の表彰伝達を行いました。

森林についての関心を高め、森林愛護の精神を育てていく観点から、2月13日に日置市で開催された「鹿児島地域植樹祭」のテーマ募集に生徒11名が応募したところ、「うつくしい森を守ろう 永遠に(史菜さん)」「森林の豊かさ学ぶ 植樹の日(里玖さん)」「小さな木 皆で育てる 地域の輪(愛花さん)」が「優秀賞」に入選しました。またこの日に県学校緑化コンクールの表彰も行われ、本校が「優良賞」を受賞しました。

英語検定合格者数は、今年度は予定も含めて昨年度の2倍になりました。今後も更に頑張りたいと思います。

令和2年度第3回英語検定

4級合格 2年 尾堂 里玖さん 1年 林 優杏さん

5級合格 1年 宮下 瑠衣さん



譲り葉の会(立志式) 2/13

進路選択を1年後に控えた2年生が、これまでを振り返り、今後の生き方を考え、目標を発表する譲り葉の会を実施しました。3年生の秀寅さんから「具体的な目標を持って生活しよう」という自分の経験を踏まえたお祝いの言葉を頂き、その後、それぞれが決意のことばを述べました。

今回は、本校の卒業生でお茶の下堂園に勤務している山下真央さんが、門出を祝う「呈茶」を2年生にふるまいながら、たくさんの素敵な話をしてくださいました。最上級生となる2年生の更なる活躍を期待します。



日	曜	3月の主な行事予定
1	月	おひさまあいさつの日
2	火	PTA評議員会
5	金	学校評議員会
9	火	公立高校入試(～10日)巡回図書
12	金	卒業記念給食会 お別れ球技大会
15	月	卒業式予行・準備
16	火	第71回卒業式
17	水	公立高校合格発表
20	土	(祝)春分の日
25	木	修了式
26	金	離任式 PTA校区合同送別会